

沖縄人民解放△ 72年沖縄施政権返還粉碎△ 5月制定調印阻止△ 沖縄への自衛隊派兵阻止△
本土・沖縄一体化攻撃粉碎△ 日米共同反革命前進基地化阻止△ 米・琉球政府打倒△ アジア太平洋圏
反革命階級同盟粉碎△ PATO・PAFTA打撃粉碎△ 本土・沖縄を貫くモルヘニア政府樹立の一環としての沖縄ソシテイ

4.25新入生連携集会へ結集し、4.28政治ストを免れ取れ！

法学院学生会 新家郎
No.2

全ての法学院の新入生諸君♪ 今日的構勢がいわゆる戦後第二の東
南期であることを、我々は、戦後國際国内政治社会諸關係の全般的な
帝國主義的改編の中にはつきり見てとどくことができるだろう。

ニケント・トリン、六九年日本共同声明、七〇年アジア太平洋

安保の発動、日韓閣僚会談、日華經濟協力委員会もつて日本のパート
ナーシップをとり結び、日本を二つの焦点としたアジア太平洋の再編
を行ひ、反革命階級問題の更なる打ち固めと反革命階級体制の構築を
なし切らんとしているのだ。そのことは、アジア太平洋条約機構内閣
のへと拡かり市場と生产力と資源の確保を目的に日帝のアジア化
者の政治的に進歩を行い、民生の安定の名の下に共産主義の土壤をな
くさんとするアジア太平洋自由貿易圏 AFTA の構想へと收納せんと
しているのだ。そしてこのことは、後進国の経済を破壊しますまず落
第争争を激化させざるを得ず、先進国後進国を重いたアロレタリア士
兵革命へと發展するものとしてあるが故に、アロレタリア人民の決死
に対するアトルジヨアジーが共同して反対する一とりわけ日韓合衆を
と都合と改善を強化し前半の下に隸屬せしめ、現代的労務管理による勞
作をしそうりとおうじしているのだ。

国内に於けるこの國際的な新關係に「新企画開発計画」、「新漁港社会発展計画」と
と呼ぶべき、更なる帝國主義工場制度の打ち止めを行ひ、労作者人民に対する労働取
扱いと改善を強化し前半の下に隸屬せしめ、現代的労務管理による勞
作をしそうりとおうじしているのだ。

こういった一連の帝國主義的新關係やヨーロッパの後輩は、今明確に沖縄返還を主軸に
しておさかれてゐるのだ。すなはち沖縄は反革命階級体制のスカラーストーン(暗
の色)として、つまり本島で一千石の海運に見合った大空襲作戦の踏み石
として位置し、日本アロレタリア人民を含む全アジアアロレタリア人民の压迫の
ためのアシヘル反革命軍への日本共同反革命前進基地としてあり、又、新金城の
南方の極点としてもあるということだ。このような中において(昨年三月か
ら月にかけての一連のゴガーグ頭、三里と猿さ、金重浦是海港ストへと連
なる沖縄のきに断固連帯し、前述した内閣をもつ、沖縄の反革命前進基地的
的政策に對抗するので、これが路線がこの通りである。權力と体となつた太陽当局の政敵、と對
し、沖縄新開拓者たる農業者たちを対象としたアーバン化政策等を断固封じ、社会主義
と資本主義の衝突を抑制する意圖をこねり抜けり。四五新入生連携集会に結集
し、四二ハセ新入生連携集会へと、左院政治ストライキで、斗争抜けり。

四・五新入生連携集会 12:00~30分 6番教室
アーバン化政策、明大放山差別裁判粉碎東行委・マツダヒラ
田代・全院生内城季長
司連携集会 計会 金管連三里塚現行隊